

【展示フィールド】 里山の楽校(植栽ゾーン)、第1・2食草園 等

【該当する学年】

小3

小4

小5

小6

中1

中2

中3

【展示の説明および学習内容（ねらい）】

☆ どんぐりや松ぼっくりを採集することができる樹木や、遊びに用いることができる野草などを植栽し、人々の生活と密接にかかわってきた里山を復元した里山の楽校、チョウの飼育において必要な幼虫の食草及び成虫の蜜源となる植物を栽培している食草園では、多種多様な植物を観察することができる。

日照により植物の生育が違ったり、自然環境下で落ち葉が分解されていったりする様子について、自然の状態で観察することができる。

植物に集まる昆虫や野鳥などの生き物を季節に応じて観察することができる。

☆ 植物を取り扱う単元が顕微鏡や薬品を用いて細胞を観察することを主としている中学校2年を除き、小・中学校のほとんどの学年で理科学習における植物の観察に活用することができる。

食草園においては、チョウが蜜や産卵場所を求めて自然に飛来することから、昆虫の生態や生態系について観察を行うことができ、エントランスアプローチにおいては、ヘチマやヒョウタンなど教科書で取り扱う植物も毎年栽培しているため、学校での学びを補完することができる。

生活科における生き物とのふれあいや自然物を用いた工作、社会科における昔の暮らしなどとも関連付けて指導を行うことができる。

杉の家に隣接する広場では、遠足等で来館した場合、晴天時に限り広場を昼食・休憩の会場として活用することができる。

【写真】



【 第1食草園 】

【 第2食草園 】

【 里山の楽校 】

【学習指導要領】

エネルギー

粒 子

生 命

地 球

学校種・学年	分野	内 容
小3年	内容B 生命 地球	(1)身の回りの生物-ア-(ア)・(ウ)生物の姿の違い、周辺の環境との関わり、植物の育ち方の順序
小4年		(2)季節と生物-ア-(イ)季節による植物の成長の違い
小5年		(1)植物の発芽、成長、結実-ア-(ア)・(イ)・(ウ)・(エ)植物の種子の発芽、日光や肥料と植物の成長の関係、おしべ・めしべによる結実
小6年		(2)植物の養分と水の通り道-ア-(イ)根・茎・葉の水の通り道と蒸散
中1年	第2分野	(1)いろいろな生物とその共通点-ア-(ア)(イ)生物の観察と分類の仕方、生物の体の共通点と相違点、イ生物を分類するための観点や基準を見だし表現すること
中3年		(3)生物の体のつくりと働き-ア-(イ)(ウ)植物・動物の体のつくりと働き (5)生命の連続性-ア-(ウ)㊦生物の種類の多様性と進化